

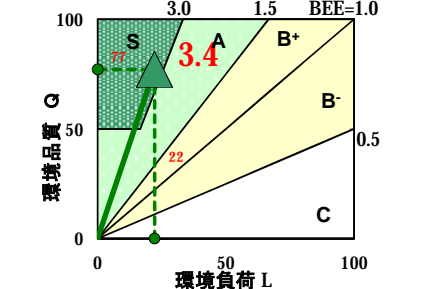
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	茨木市新市民会館	階数	地上7F
建設地	大阪府茨木市駅前	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,集会所,病院,等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2021年10月7日
敷地面積	6,617 m <sup>2</sup>	作成者	鈴木、國本
建築面積	4,329 m <sup>2</sup>	確認日	2021年10月7日
延床面積	19,696 m <sup>2</sup>	確認者	鈴木、國本



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 3.4**

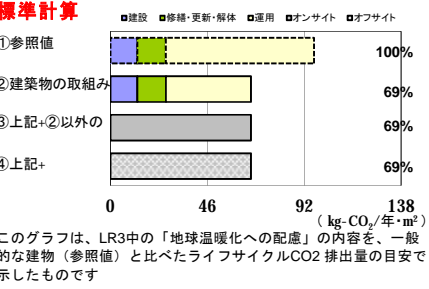
S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★



### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

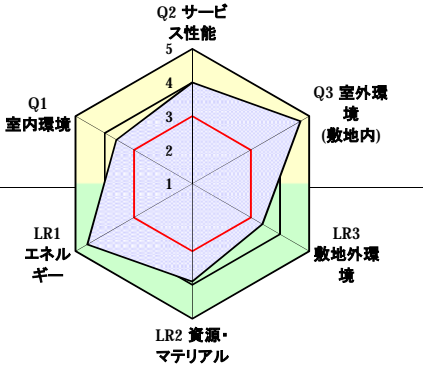
標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

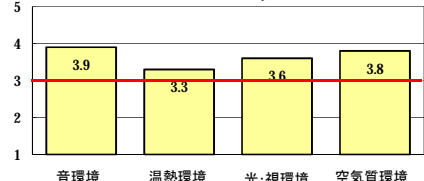


### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 4.0

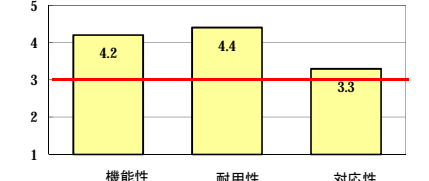
#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6




#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.0



#### Q3 室外環境(敷地内)

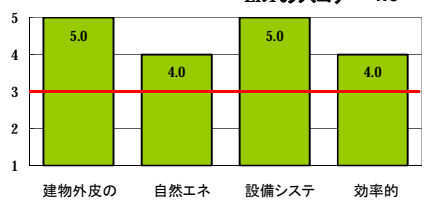
Q3のスコア = 4.7



**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 4.1

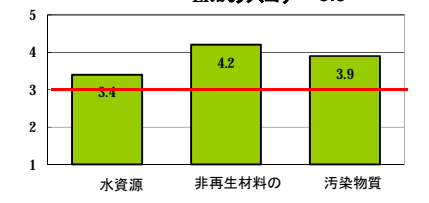
#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.6



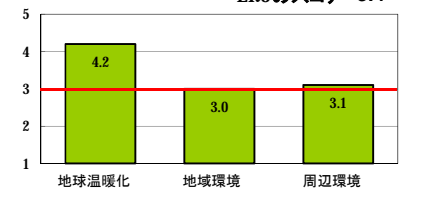
#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.9



#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<p>本計画は茨木市中心部に位置する市民会館の建替プロジェクトである。 設計コンセプトは「立体公園」であり緑豊かな公共空間の形成を行う。 建物内には図書館、子育て支援施設、劇場などを集約した複合施設となる。</p>		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<p>建物利用者の快適性を重視しており ゾーン別制御・輻射冷暖房の採用。 地上から最上階までの吹抜上部にトップライトを設置し 建物内部への自然光の取入れ等多くの取組みを行っている</p>	<p>高い耐震性、基礎免震構造を備えており 建物をより良い状態で永く使用できるよう 設計されている。</p>	<p>元茨木川緑地の緑と運動するよう外構は多くの草木を植栽する。 元あった樹木は移植・保存する形をとり景観継承を行う。</p>
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<p>自然換気、自然採光、地熱利用等の積極的な採用。 エネルギー消費量のモニタリング(BEMS)の採用など 積極的にエネルギー消費への対策を講じている。</p>	<p>節水器具の採用。躯体材料、内装建材へのリサイクル材の 使用等で建物のライフサイクルにおける資源の低減を行う。 また有害物質を含まない材料を採用する事で、環境負荷削減へも寄与する。</p>	<p>施設利用者にはなるべく自動車による移動を控えてもら う設計となっており、周辺道路や排ガス等の負荷抑制へ 寄与する。 施設の光害も一定の基準を満たすよう努めている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R3-0066

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	茨木市新市民会館							
	建設地	大阪府茨木市駅前							
	用途/区分	集会所 事務所 工場 病院							
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★★			S				
①	CO2削減	★★★★☆			4				
②	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆			4				
③	建物の断熱性	★★★★★			5				
④	エネルギー削減	★★★★★			5				
⑤	自然エネルギー直接利用				○				
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	地中熱	○
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—

## エネルギー消費量の報告

### 【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.2	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	5.0	4
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	4.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	4.0	○
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

### その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
	井水利用の放射空調	
特に配慮した事項	特になし	